

こんな六合っ子に「学校教育目標」

ふるさとの自然と文化を愛し、21世紀をたくましく生きる六合っ子を育成する



○すすんで学ぶ子

基礎学力を身に付け主体的に学ぶ子

○たがいにたすけ合う子

豊かな人間性を備え思いやりのある子

○自分をきたえる子

自らの健康安全に関心を持ち進んで身体をきたえる子

本年度の努力点

確かな学力の育成

豊かな人間性の育成

健康の増進と体力の向上

- ◇児童一人一人の実態を把握し、ICTを活用した授業を工夫するなど、個別最適な学びの実現に努める。
- ◇授業改善プロジェクトや実践動画による研修を通して、自律した学習者を育成する授業改善の充実に努める。
- ◇学習の準備、挨拶、授業中の姿勢など、学習規律の定着を図る。
- ◇地域教材の活用の充実に図るとともに、地域の自然や文化に触れる体験的な活動を精選・実践する。
- ◇複式学級編制に対応した教育課程の充実に図り、指導方法の研究に努める。
- ◇宿題の出し方を工夫（基本事項の定着）するなどして家庭学習の習慣化を図る。
- ◇ビブリオバトルや朝活動の取り組みを継続して、読書活動の充実に図る。

- ◇学級活動を基本に自己決定自己存在感・共感的人間関係を大事にした指導を進める。
- ◇少人数を生かし、縦割り活動や交流活動を積極的に進め、一人ひとりの自主性や社会性を育てる。
- ◇互いを尊重し認め合える人間関係を基盤に、いじめを許さない学校風土を築く。
- ◇道徳の時間を要として全教育活動の中で道徳教育及び人権教育を進める。
- ◇「ぐんまのこどものための50のルール」を活用し、思いやりや公共心を育てる。

- ◇「早寝、早起き、朝ごはん」や手洗い・換気などの基本的な生活習慣を育成する。
- ◇家庭と連携し、メディアコントロールの取組を充実させ、児童の自主的な態度の育成を図る。
- ◇目標をもって運動に取り組めるように、場や時間の設定を工夫して、体力の向上を図る。
- ◇家庭と連携し、保健指導の充実に図るとともに、学校保健委員会の活動を充実させる。
- ◇テーマを設定し、食に対する興味を深め、自ら実践できるように、食に関する教育や給食指導の充実に図る。

特別支援教育の推進

生徒指導・教育相談活動の充実

安全教育の徹底

- ◇家庭や関係諸機関と連携し、個のニーズに応じた支援体制の整備やケース会議の実施等支援の充実に図る。
- ◇特別支援教育の視点を踏まえた、指導を充実させる。

- ◇一人ひとりの児童に寄り添い温かい人間関係の醸成と思いやりの心の育成を図る。
- ◇教育相談を通して、児童や保護者の願いに、きめ細かに対応する。

- ◇安全計画に基づいた安全指導や振り返り活動、避難訓練等を通して、危険回避能力の育成を図る。
- ◇通学路や校舎内外の安全点検を通して、児童の安全な学校生活及び施設・設備の安全管理の徹底を図る。

地域とともにある学校

「幼・小・中の連携を深め、信頼される学校づくりの推進」

◇教職員の特性・能力を生かす

◇学校評価を生かす

◇小規模校の良さを生かす

※六合地区の園小中の授業参観や授業交流を行い、他校種との連携を図る。

保護者の願い

地域の願い

児童の実態